

今をときめく まちのあの人に 会いに行く

vol
17

大田 葵さん

海田中学校3年

酒井 理沙さん

海田西中学校3年

子ども目線の意見を町政へ 「海田町こども議会」に参加して

海

田で長く続いている「海田町こども議会」は、例年夏休みに開かれます。私がこの活動に参加したきっかけは、生徒会執行部への入部でした。海田西中学校に入学後、先生からの推薦を受け、2年生の頃から生徒会執行部に入って活動しています。こども議会へは生徒会執行部9名の中から2名の生徒が参加しましたが、皆の思いを少しでも町政に届けることができたいという気持ちで、今回立候補しました。生徒の声や、生徒会執行部の意見をまとめることで、まちの問題は何なのかをあらためて考えることができ、良い経験になったと思います。(酒井)

私も酒井さんと同じで、生徒会執行部への入部がこども議会参加のきっかけになりました。それまで先輩方がこども議会で色々な提言をされているのを見てきて、友達同士の間で話題になる「こうなったらいいな」と思うことを、自分の口で伝え、解決できればと思い参加しました。実際に議会へ出席してみると色々な意見が出され、「そんな見方もあるのか」と驚かされる内容もありました。子どもの目線から見たまちの気づきを話せるのが、こども議会の良いところだと感じます。(大田)

海田町にゆかりのある人を毎月ピックアップし、現在の活動や仕事から、海田町への思いまで深掘りしていきます。

9月号では、毎年開催されている「海田町こども議会」で議長を務めた海田中学校3年の大田 葵さん、海田西中学校3年生の酒井 理沙さんに議会に参加した感想や提言した内容を聞かせてもらいました。



Profile

おおた・あおい(左)／海田中学校3年。小学校の頃はバスケットボールクラブや音楽クラブで活動、中学校から陸上競技を始める。生徒会執行部では副会長と生活副委員長を兼任し、負けず嫌いな一面を発揮しながら生徒を牽引する。

さかい・りさ(右)／海田西中学校3年。誰とでも仲良くなれる明朗快活な性格で、2年より生徒会執行部に入部し生徒会長と学級委員補佐を務める。小学校4年の頃から陸上競技を始め、100m走の選手として日々練習に汗を流している。